

月日（日時）	／	／	／	
経過 （病日等）	入院日（検査前日）	検査当日（検査前）	検査当日（検査後）	
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 検査の目的・内容を理解し、安心して検査に臨めるよう準備しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査の目的・内容を理解し、安心して検査に臨めるよう準備しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 治療に必要な安静の指示を守り、合併症を抑えられるようにしましょう。 症状の変化を伝えましょう。 検査後もしばらく点滴をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活について理解しましょう。 異常があれば伝えましょう。
点滴	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて点滴を始めることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査前から点滴を始めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査結果によって薬が変更になることがあります。 	
薬	<ul style="list-style-type: none"> 現在内服している薬を確認します。 内服薬については、医師又は看護師から説明いたします。指示がない限りは普段通りお飲みください。 	<ul style="list-style-type: none"> 当日の内服薬については、医師又は看護師から説明いたします。 医師の指示のもと、気持ちを落ち着かせる薬を内服します。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、継続的な心電図モニターを装着します。 帰室後1～2時間おきに看護師が血圧測定などを行い、状態を観察します。 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> 身長と体重を測ります。 必要に応じて検査が入ることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 順番が近づきましたら検査衣に着替えます。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、継続的な心電図モニターを装着します。 帰室後1～2時間おきに看護師が血圧測定などを行い、状態を観察します。 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> 足の付け根から検査される方は、医師の指示に従い、鼠径周囲の除毛をすることがあります。また、足の甲の脈が触れるところに印をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 針を刺す部位（穿刺部）に痛み止めのテープを貼ります。 検査室へ出発するときは、時計、めがね、義歯、湿布、指輪、ヘアピンなどを外します。 （ロストレッチャー・ロ車いす）で検査室に行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手首から検査された方は、出血の有無を確認しながら、医師がおよそ3時間・6時間後に処置を行います。 肘から検査された方は、およそ6時間後に止血のための固定を外します。 足の付け根から検査をされた方は、止血のため砂嚢をあてます。およそ3時間後にはずします。 安静解除の時間が夜になってしまう場合は翌朝に行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 前日に安静解除を行わなかった方は、朝に医師が安静解除を行います。 
活動 安静度	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません。 制限のある場合には医師又は看護師からお伝えします。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありませんが、安静にお過ごし下さい。 制限のある場合には医師又は看護師からお伝えします。 	<ul style="list-style-type: none"> 穿刺した部位は安静解除まで曲げないでください。 手首から検査された方は、手首に負荷のかかることはしないでください。 足の付け根から検査された方は、終了後6時間後までは基本的にベッド上安静です。ご自身で動くことはできません。出血のおそれがありますので横を向いたり膝を立てたり起き上がったりしないでください。 足の付け根以外の部位を穿刺された方は安静解除まではトイレ歩行程度としてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 安静解除後は制限はありません。 制限のある場合には医師又は看護師からお伝えします。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 昼食より、医師の指示による食事を提供いたします。 食事療法をされている方、アレルギーがある方はお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> （朝食・昼食）は召し上がることができません。 検査前まで、水またはお茶のみ摂取可能です。  	<ul style="list-style-type: none"> 帰室後より飲水・食事は可能です。 検査終了後に軽食を提供いたします。 ベッド上安静の方は、寝たまま摂取します。 召し上がりやすい形態の食事を提供いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示による食事を提供いたします。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴ができます。 シャワー浴ができない方は身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴はできません。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴はできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。 治療翌日は身体を拭くだけで控え、退院翌日からシャワー浴及び入浴可能となります。
排泄		<ul style="list-style-type: none"> 検査前にトイレをすませてください。 医師の指示により、検査前に病棟で尿の管を入れることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿量を確認するため、帰室してから6時間後までの尿をトイレに用意してある袋にためてください。 足の付け根から検査された方は、尿の管からの排尿量を確認します。排便はベッド上になります。 尿の管を入れた方は、医師の指示により抜きます。 	
患者様への説明 生活指導	<ul style="list-style-type: none"> 医師から検査についての説明があります。 検査に関する同意書を確認します。 看護師より検査の一連の流れについて説明します。 入院中に胸痛が出現した場合はすぐに医師又は看護師にお知らせください。 バスタオルを1枚ご用意ください。 検査中の顔色や爪色の観察のため、化粧やマニキュアは落としてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 主治医より今回の検査結果や退院後のことについて説明があります。 穿刺部の腫れや痛み、気分不快などありましたら遠慮なく医師又は看護師に声をかけてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 翌日の退院となります。 退院の流れについては、別途説明します。 検査の結果で入院継続が必要になる場合は医師から説明があります。 